

# 「令和5年度防災通信セミナー」

## ＜災害発生！！「いのち」を守る通信を目指せ＞を開催しました

- 四国総合通信局と四国地方非常通信協議会は、令和5年12月6日（水）に「**令和5年度防災通信セミナー**」を松山市で現地開催、**四国各県の自治体、企業、国の機関等から約70名の参加**がありました。
- セミナーでは、災害発生時の通信確保のヒントとなるような**講演**と、公共安全モバイルシステム、公共ブロードバンド通信システム、防災行政無線、簡易無線など発災時に活躍する通信機器に自由に触れていただける**展示**を実施、**災害から「いのち」を守る通信について理解を深めていただきました。**



■ 講演 1  
「命を守るために  
防災気象情報をどう使う？」

高松地方気象台  
広域防災管理官 笠谷博幸 氏から

毎年のように発生する豪雨災害、その要因となる極端な気候変化を紹介するとともに、今後も起こり得る顕著現象に備え、気象台が発表する防災気象情報を活用いただくための解説をしていただきました。



■ 講演 2  
「アマチュア無線は  
趣味だけじゃないんです！」

宇和島市総務企画部危機管理課  
課長 山下真嗣 氏から

南海トラフ地震など、大規模な災害時の通信網の障害に備えた通信手段の多様化のため、令和3年9月29日にJARL宇和島クラブと「アマチュア無線による災害時の情報収集等に関する応援協定」を締結した宇和島市の取組について紹介いただきました。



■ 講演 3  
「公共安全LTEで  
防災のデジタル化へ！」

総務省 基幹・衛星移動通信課  
重要無線室 課長補佐 山本直紀 氏から

携帯電話技術を活用した公共安全機関向けの通信システムである公共安全モバイルシステム（旧：公共安全LTE（PS-LTE））について、本年11月から実施している実証実験の内容や、来年4月からのサービス開始に向けた現在の準備状況などについて紹介しました。



※当局職員お手製のセミナーチラシ



セミナーには約70名が参加



公共安全モバイルシステム  
（旧：公共安全LTE）

災害対策用移動通信機器の公共ブロードバンド通信システム等や、スターリンクなども展示、たくさんの方に通信機器を手にとってご覧いただきました。

### 機器展示コーナー



簡易無線（増波対応済み）  
移動系防災行政無線など



展示会場コーナーの様相

主催：四国総合通信局、四国地方非常通信協議会  
協力：一般社団法人全国陸上無線協会四国支部

【お問い合わせ先】  
無線通信部 無線通信課（陸上関係）089-936-5066